

令和 4年度

事務事業評価表 ( 令和 3年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 4 年 4 月 20 日

事務事業名		民間保育所委託事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	010101000449
						単独/補助	補助		040201
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	児童福祉課
総合計画の施策名		0101 子育て支援及び少子化対策の推進						課長名	
政策名		01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						グループ	保育G
施策名		01 子育て支援及び少子化対策の推進						担当者名	
手段名		01 ①子育ての支援体制の充実							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
		01	03	02	02	06	00	子どものための教育・保育給付事業	
法令根拠		児童福祉法、子ども・子育て支援法、桜川市保育所設置条例、桜川市保育の実施に関する条例							

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>【障がい児保育事業】</p> <p>心身に障がいを有する乳幼児の保育を推進するため、障がい児の受入れ及び集団保育の促進を図るため民間保育所等に保育士の配置に必要な経費を補助する。障がい児1人当たり月額70,000円。</p> <p>【民間保育所等乳児等保育事業費補助金】</p> <p>令和3年度民間保育所等乳児等保育事業費補助金交付要項で定められた事業。</p> <p>【施設型給付費】</p> <p>「施設型給付」・「地域型保育給付」の2つの給付制度があり、認定こども園、幼稚園、保育所及び小規模保育等に対する財政支援を行う。</p> <p>「認定こども園」「幼稚園」「保育所」「小規模保育等」の教育・保育を利用する子どもについては、1号・2号・3号の3つの認定区分が設けられ、この区分に基づいて施設型給付等(施設・事業者が代理受領)が行われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜川市民間保育所等補助金交付要項に基づき、申請を受付し、審査、交付決定を行う。</li> <li>・桜川市に住所のある児童が利用する教育・保育施設からの施設型給付費請求書を受付し、審査、給付費の支払いを行う。</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
教育・保育施設及び小規模保育を行う事業者に対して公定価格及び各種補助金を交付する。	市内施設(園)数	個所	7.00	7.00	6.00	6.00	6.00
	市外施設(園)数	個所	25.00	25.00	24.00	24.00	24.00
	入所児童延人数	人	10,213.00	9,561.00	11,000.00	11,000.00	11,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
教育・保育施設及び小規模保育を行う事業者	入所延児童数	人	10,213.00	9,561.00	11,000.00	11,000.00	11,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
補助金や施設型給付費を交付することにより、施設の健全な運営と職員の処遇を改善し、保育の充実を図る。	待機児童数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	02年度(実績)	03年度(実績)	04年度(計画)	05年度(目標)	06年度(目標)	期間限定総投入量
量	事業費	国庫支出金	347,828	346,362	343,594			
		県支出金	157,486	153,163	170,207			
		地方債	0	0	0			
		使用料・手数料	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		一般財源	228,865	224,622	207,700			
	事業費計(A)	734,179	724,147	721,501				
	正規職員従事人数	4.00人	4.00人	4.00人				

03年度事業費 実績(千円)

04年度事業費 予算(千円)

事業費の内訳	03年度実績(千円)	04年度予算(千円)
18 負担金補助及び交付金	5,647	8,286
19 扶助費	718,500	713,215
合計	724,147	721,501

事務事業名	民間保育所委託事業	事務事業No.	10101000449	所属課	児童福祉課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成24年度において、子ども・子育て関連3法が改正されたことに伴い、平成27年度より財政措置が認定こども園、幼稚園、保育所共通の「施設型給付費」となった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
教育・保育施設において「施設型給付費」の請求書を作成するため、施設の事務負担が大きい。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 民間施設の運営が活発になることにより、保育の質の向上につながり子育て支援に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 民間施設の運営に関して国の公定価格を基に支払うので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 適正な水準であり、成果が得られている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 民間施設の運営が困難となり、待機児童が増加する恐れがある。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 国の公定価格を基に運営費を支給しているので余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 児童の福祉向上につながっている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	桜川市に住所のある児童が利用する教育・保育施設からの施設型給付費請求書を受付・審査し適切に給付費の支払いを行っている。																		
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">向上維持</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	向上維持	向上		○	×	低下	×	×	×
成果	向上維持低下	コスト																		
		削減	維持	増加																
向上維持	向上		○	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>